



環境省

第3回 グリーン購入調達方針・調達目標の策定

令和3年3月

環境省 大臣官房 環境経済課



■ グリーン購入調達方針

グリーン購入を実施するにあたって、その適用範囲や判断の基準、グリーン購入の対象とする品目（特定調達品目）等を定めるもの。

■ グリーン購入調達目標

グリーン購入調達方針に従って調達する際の調達率の目標値を定めるもの。

➤ グリーン購入調達方針・調達目標の具体例

適用範囲：本庁舎内

判断の基準：植物由来プラスチックが25%以上配合しているもの

特定調達品目：プラスチック製ごみ袋

調達率目標：50%以上

グリーン購入調達方針・調達目標を策定する背景

環境配慮型製品やサービスを優先的に購入することにより、温室効果ガスや廃棄物を削減し、持続可能な社会につなげる。特定の人や部署・団体だけでなく、みんなが広く取り組むことで効果が大きくなる。



でも、グリーン購入のルールがないと・・・

- ・統一的な取組にならない
- ・取組の効果が減少する

こっちの方が
価格が安いよ



【A課】

来週のイベントで
必要なんです



【C課】



【B課】

このメーカーの商品
で揃えたい



【D課】

昨年と同じもの
で良いよね



【E課】

■ グリーン購入調達方針の策定状況

全体のうち、26.8%が「調達方針を策定している」、25.6%が「調達方針以外の環境基本計画や要綱等に定めている」と回答している。

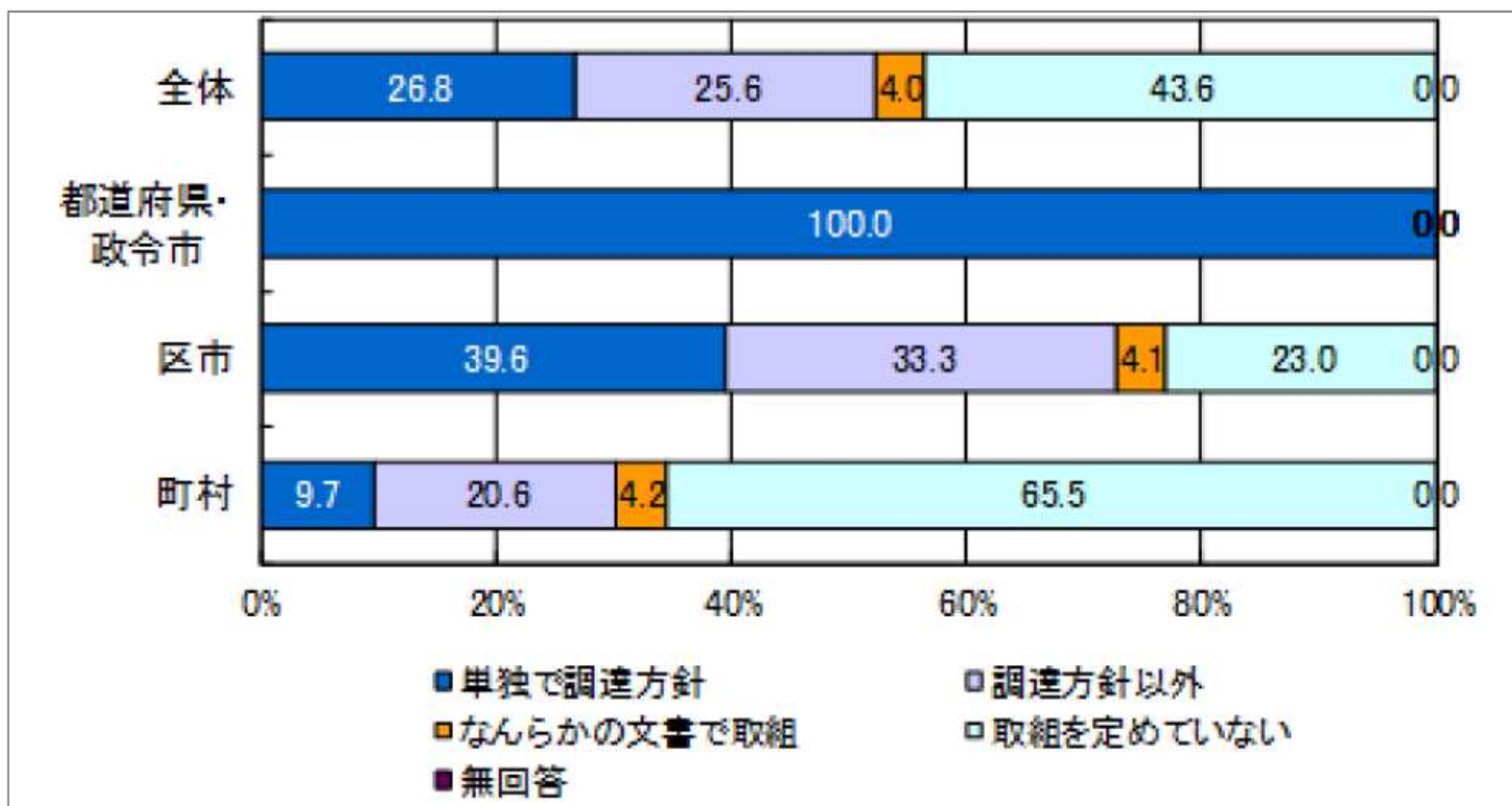


図 グリーン購入に関する取組の規定

検討段階

A. 現状把握

B. 他団体の情報収集

C. 目的

策定段階

調達方針に盛り込む事項の例

ア. 目的

イ. 体制

ウ. 範囲（組織・品目）

エ. 調達基準

オ. 調達目標

カ. 環境物品等の情報入手方法

キ. 実績集計・公表

ク. 職員への周知

■ 現状把握する事項

1. 他の計画におけるグリーン購入の位置付け
2. 環境ラベル商品の有無
3. 関係課とその役割
4. 各品目の調達状況
5. 入札仕様書への環境要件の記載
6. 各課から取組実績を吸い上げる仕組み
7. 組織横断的に情報共有する仕組み
8. 定期的に職員を研修する仕組み

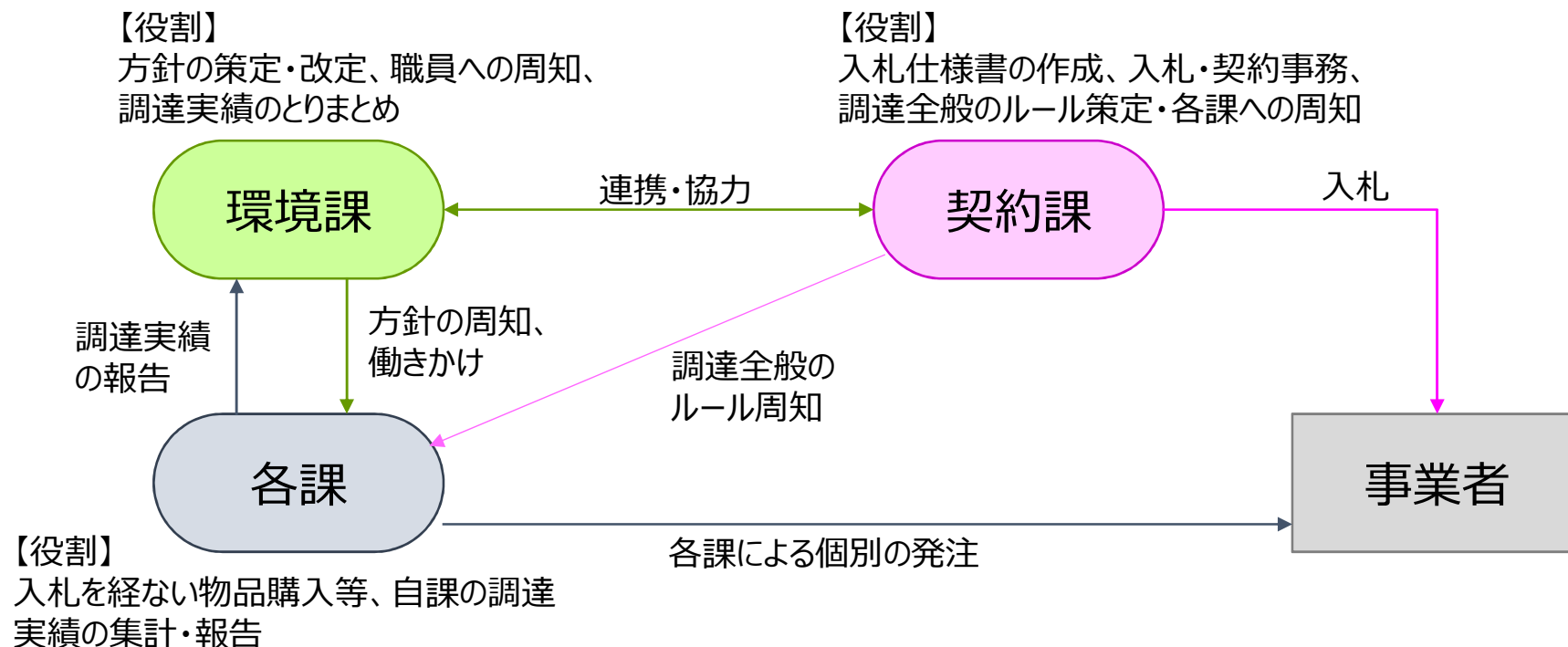
■ 調達方針に盛り込む事項の例

1. 目的
2. 体制
3. 範囲（組織・品目）
4. 調達基準
5. 調達率目標値
6. 環境物品等の情報入手方法
7. 実績集計・公表
8. 職員への周知

■ 関係課との協議

グリーン購入は一つの部署だけで効率的な実施は困難です。どの部署に働きかけることが有効かを検討するために、関係する担当課とそれぞれの役割を整理し、関係課と円滑な運用方法を協議しましょう。

(役割例)



- **環境配慮型製品やサービスを優先的に購入する（グリーン購入）ことにより、温室効果ガスや廃棄物を削減し、持続可能な社会につなげる。**
- **取組の効果を高め、部署や調達方法の違いによらず、担当者が交代になっても同じパフォーマンスを残すためには、調達に関するルール化（調達方針・調達目標の作成）が必要。**
- **調達方針を策定するには、グリーン購入に取り組む目的を整理しながら、現状把握や他団体の事例を収集することが第一歩。**
- **関係課と協議しながら、他の施策との関連性を持たせたり、対象品目や調達基準を設定したりすることが有効。**



環境省